

受領結果通知情報

条件 → ○:必須、K:伝票照合キー、s,S:商品照合キー、N:数量確認項目、○*xn:選択必須、□:条件付き指定、△:任意、-:指定不要

No.	項目名	条件		書式			説明等
		販売物流	在庫移動	型	文字数	表記	
1	ヘッダー情報						受領結果通知情報登録時の情報
2	データ種別	○	○	文字	2	区分コード	送信する情報の種別を設定します 2:受領結果通知情報
3	データ作成日付	△	△	文字	8	YYYYMMDD	提供企業がデータを入力した日付
4	データ登録日時	-	-	文字	23	YYYY/MM/DD hh:mm:ss.999	エンドユーザは設定不要です。 伝票電子化システムがデータを登録した日時を設定します(登録結果として返す)
5	提供企業コード(標準)	○	○	文字	13	コード	提供企業の企業コード(標準コード) ※標準コードは事前に取得しておく必要があります
6	提供企業コード(商流)	△	△	文字	13	コード	" (発注者/受注者共通認識の商流系のコード)
7	提供企業事業所コード(標準)	○	○	文字	13	コード	提供企業の取引先発生事業所コード(標準コード) ※標準コードは事前に取得しておく必要があります
8	提供企業事業所コード(商流)	△	△	文字	13	コード	" (発注者/受注者共通認識の商流系のコード)
9	提供企業名	○	○	文字	40		提供企業の企業名
10	提供企業事業所名	○	○	文字	40		提供企業事業所の事業所名
11	ステータス	○	○	文字	5	区分コード	No.2「データ種別」で指定する値に応じたデータの出力契機を表す値を設定します データ連携の際に使用するデータ種別毎のステータスを以下に示します 受領結果通知情報:受領
12	データ取り扱い区分	○	○	文字	2	区分コード	送信する情報をどのように取り扱うか設定します 0:新登録、1:更新、9:削除
13	フォーマットバージョン	○	○	文字	15		送信する情報で使用しているフォーマットのバージョンを設定します 受信側で送信された情報が対応しているフォーマットか判断したり、フォーマットバージョンに応じた処理を実施する等で利用します
1	受領結果ヘッダー情報						受領結果を着荷主/発荷主/最終納品先/出荷拠点単位に指定するためのヘッダー情報
2	着荷主(発注者)						着荷主(発注者)の情報 ※「発注者(得意先)」から名称変更
3	着荷主本社コード(標準)	△	-	文字	13		着荷主の本社を示すコード(標準コード)
4	着荷主コード(標準)	○*j1K	-	文字	13		着荷主(企業及び工場・事業所・事業部門)を表すコード(標準コード) 着荷主のコードを設定します。No.4またはNo.5のどちらかを設定する必要があります。標準コードが設定されていない場合は伝票電子化システムでローカルコードから標準コードに変換する必要があります No.4「着荷主コード(標準)」項目は、納品伝票情報との照合に使用します
5	着荷主コード(ローカル)	○*j1	-	文字	13		" (自社のローカルコード)
6	着荷主コード(商流)	△	-	文字	13		" (卸業者/メーカー共通認識の商流系のコード)
7	着荷主名	○	-	文字	50		着荷主の名称
8	[受領結果着荷主リザーブ領域]						受領結果情報着荷主カテゴリのリザーブ領域項目 1~5
9	受領-着荷主-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
10	受領-着荷主-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
11	受領-着荷主-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
12	受領-着荷主-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
13	受領-着荷主-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		
14	発荷主(受注者)						発荷主(受注者)の情報 ※「受注者(取引先)」から名称変更
15	発荷主本社コード(標準)	△	△	文字	13		発荷主の本社を示すコード(標準コード)
16	発荷主コード(標準)	○*j2K	○*j2	文字	13		発荷主(企業及び工場・事業所・事業部門)を表すコード(標準コード) 発荷主のコードを設定します。No.16またはNo.17のどちらかを設定する必要があります。標準コードが設定されていない場合は伝票電子化システムでローカルコードから標準コードに変換する必要があります No.16「発荷主コード(標準)」項目は、納品伝票情報との照合に使用します
17	発荷主コード(ローカル)	○*j2	○*j2	文字	13		" (自社のローカルコード)
18	発荷主コード(商流)	△	-	文字	13		" (卸業者/メーカー共通認識の商流系のコード)
19	発荷主名	○	○	文字	50		発荷主の名称
20	[受領結果発荷主リザーブ領域]						受領結果情報発荷主カテゴリのリザーブ領域項目 1~5
21	受領-発荷主-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
22	受領-発荷主-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
23	受領-発荷主-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
24	受領-発荷主-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
25	受領-発荷主-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		
26	最終納品先/入荷拠点						最終納品先(販売物流)/入荷拠点(在庫移動)の情報
27	納品先本社コード(標準)	△	△	文字	13		納品先の本社を示すコード(標準コード)
28	納品先コード(標準)	○*j3K	○*j3K	文字	13		納品先(企業及び工場・事業所・事業部門)を表すコード(標準コード) 納品先のコードを設定します。No.28またはNo.29のどちらかを設定する必要があります。標準コードが設定されていない場合は伝票電子化システムでローカルコードから標準コードに変換する必要があります No.28「納品先コード(標準)」項目は、納品伝票情報との照合に使用します
29	納品先コード(ローカル)	○*j3	○*j3	文字	13		" (自社のローカルコード)
30	納品先コード(商流)	△	-	文字	13		" (発注者/受注者共通認識の商流系のコード)
31	納品先名	○	○	文字	50		納品先の名称
32	[受領結果納品先リザーブ領域]						受領結果情報納品先カテゴリのリザーブ領域項目 1~5
33	受領-納品先-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
34	受領-納品先-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
35	受領-納品先-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
36	受領-納品先-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
37	受領-納品先-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		
38	出荷拠点						出荷拠点の情報
39	出荷拠点本社コード(標準)	△	△	文字	13		出荷拠点の本社を示すコード(標準コード)
40	出荷拠点コード(標準)	□*j4	○*j4K	文字	13		出荷拠点(企業及び工場・事業所・事業部門)を表すコード(標準コード) 出荷拠点のコードを設定します。 注:在庫移動の入荷実績として使用する場合、No.40またはNo.41の選択必須となり、No.40「出荷拠点コード(標準)」項目は、納品伝票情報との照合に使用します
41	出荷拠点コード(ローカル)	□*j4	○*j4	文字	13		" (自社のローカルコード)
42	出荷拠点コード(商流)	△	-	文字	13		" (発注者/受注者共通認識の商流系のコード)
43	出荷拠点名	△	○	文字	50		出荷拠点の名称
44	[受領結果出荷拠点リザーブ領域]						受領結果情報出荷拠点カテゴリのリザーブ領域項目 1~5
45	受領-出荷拠点-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
46	受領-出荷拠点-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
47	受領-出荷拠点-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
48	受領-出荷拠点-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
49	受領-出荷拠点-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		

受領結果通知情報

条件 → ○：必須、K：伝票照合キー、s,S：商品照合キー、N：数量確認項目、○*xn：選択必須、□：条件付き指定、△：任意、-：指定不要

No.	項目名	条件		書式			説明等
		販売物流	在庫移動	型	文字数	表記	
50	受領結果情報 (発注番号別)						受領結果情報には、発注番号ごとの情報を設定します
51	発注番号	○K	-	文字	23		着荷主が発行した発注データの発注番号を設定します 納品伝票情報との照合に使用します 注：在庫移動の入荷実績として使用する場合は設定不要です
52	発注日	○	-	文字	8	YYYYMMDD	発注者が発注した日付
53	納入情報						納入の情報
54	納入日	○	○	文字	8	YYYYMMDD	納入した日付
55	納品伝票番号	△	○K	文字	23		発荷主が付与した納品伝票番号を設定します 注：在庫移動の入荷実績として使用する場合は必須項目となり、納品伝票情報との照合に使用します
56	[受領結果共通リザーブ領域]						受領結果情報共通カテゴリのリザーブ領域項目 1 ~ 5
57	受領-共通-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
58	受領-共通-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
59	受領-共通-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
60	受領-共通-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
61	受領-共通-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		
62	商品明細						納品伝票内の商品明細の情報
63	商品コード(JANコード)	○s	△	文字	16		商品単品のGTIN (JANコード等)を設定します。納品伝票情報との照合に使用します
64	商品コード(集合包装用)	○s	○s	文字	16		商品単箱のGTIN (ITFコード等)を設定します。納品伝票情報との照合に使用します
65	商品コード(ローカル：メーカーP)	△	△	文字	16		メーカーのプライベートコード
66	商品コード(ローカル：卸P)	△	△	文字	16		卸のプライベートコード
67	商品名	○	○	文字	50		商品名称
68	入数(実績)	△	○	数値	5		納品・入荷時の入数 単位(実績)に入っているバラ数量
69	単位(実績)	△	○N	文字	3	区分コード	商品数量の単位を設定します。 1：ケース、2：ボール、3：バラ、4：梱、5：キログラム、7：グラム、8：ミリリットル、9：リットル 注：在庫移動の入荷実績として使用する場合は必須項目となり、納品伝票情報との照合に使用します
70	数量(実績)	△	○N	数値	7		商品単位の数量を設定します 注：在庫移動の入荷実績として使用する場合は必須となり、納品伝票情報との照合に使用します
71	総バラ数量(実績)	○N	△	数値	10		商品単品(バラ)の総数を設定します。納品伝票情報との照合に使用します 注：在庫移動の入荷実績として使用する場合は任意となります
72	[受領結果商品明細リザーブ領域]						受領結果情報商品明細カテゴリのリザーブ領域項目 1 ~ 10
73	受領-商品明細-リザーブ領域1	△	△	文字	1024		
74	受領-商品明細-リザーブ領域2	△	△	文字	1024		
75	受領-商品明細-リザーブ領域3	△	△	文字	1024		
76	受領-商品明細-リザーブ領域4	△	△	文字	1024		
77	受領-商品明細-リザーブ領域5	△	△	文字	1024		
78	受領-商品明細-リザーブ領域6	△	△	文字	1024		
79	受領-商品明細-リザーブ領域7	△	△	文字	1024		
80	受領-商品明細-リザーブ領域8	△	△	文字	1024		
81	受領-商品明細-リザーブ領域9	△	△	文字	1024		
82	受領-商品明細-リザーブ領域10	△	△	文字	1024		
83							